

令和2年度 学校評価シート（自己評価）

自己評価実施スケジュール

「園の教育目標」「具体的な目標や計画」「評価項目の設定」

└ 令和2年4月

「評価項目の達成状況」「具体的な目標や計画の総合的な評価結果」「今後取り組むべき課題」

└ 令和3年3月

1、園の教育目標

「つよい体やさしい心の子どもに育てる」を学園理念とし、総合的な経験や具体的な活動を通して情緒の安定した安全な生活を送り、心身の健全な発達を図る。

子育て付加事業により、保育者の思いをサポートしながら、子育て環境の活性を図り社会的役割を果たす。

- 一、心身共に健康で明るい子ども
- 一、がまん強く、頑張りのきく逞しい子ども
- 一、優しく素直で、思いやりのある子ども
- 一、ご挨拶の出来る子ども

2、具体的な目標や計画

子どもの生きる力、基本的な生活習慣を上手に身に付けさせ、一日の生活の流れを意識しながらバランスよく必要な環境の構成を整える

3、評価項目の取組及び達成状況

評価項目	結果 (※)	結果の理由
日常保育のための環境構成を適切に行っていくには	A	子ども達が密集にならない様、配置を考えることができた。また、危険のない環境・過ごしやすい環境を作ることを心掛けた。
生活習慣を上手に身に付けさせるには (挨拶・食事・ロッカー整理・衣服の着脱)	B	ひとつひとつ丁寧な指導を心掛けた。難しい所や出来ない所は個人に合わせて援助指導を行った。食事のマナーは個人差があるが、食べ方・持ち方・姿勢・食事時の会話の仕方などまだ指導が必要である。
全体の中でも一人ひとりを大切に受け止めた指導をするには	A	子どもの得意不得意を把握し、その子に合った対応をしていく。注意をする前に何を思っているのかを観察する指導も行った。
遊びや生活の中で、数量・図形・文字等への関心・感覚が高まるようにするには、どう取り組んでいくか	B	教材を使つての指導は各クラス行うことができた。時計に関しても時間を伝えることで興味を持ち行動する子が増えた。発見や共感を増やしていきたい。
保護者理解と個別対応について心掛けるには (怪我の報告・手紙の返信・日々の連絡)	B	今年度はコロナ禍で園生活をあまり見せることができなかったのもあり、担任の思いと、保護者の思いが上手く伝わらないことがあった。気持ち共有できる様に心掛け、信頼関係を築きあげる難しさも経験した。

4、 具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結 果	理 由
B	今年度はいつも通りのスタートではなかったが、無事に一年間のまとめを行うことができた。2か月の遅れをどうしていくか考えながらも、焦らず子どもひとりひとりのペースを見極め丁寧に保育を進めてきた。年度末近くでは子どもたちが進んで挨拶をする姿が見られ、子どもたちに身に付いてきている。 課題としては、保護者の気持ちの汲み取りをし、園の様子を伝えるだけでなくその後のアドバイスも行っていけると良い。

○結果（※）について

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取組が不十分である

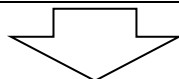
5、今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
スキンシップや遊びを通して、子どもとの関係を深める	生活や遊びを通して子どもとふれあい、子どもの好きな遊びや楽しい経験を共有する。 共感できる理解者を心掛ける。 子どもひとりひとりの気持ちをきちんと把握しているかを日々問い直す。
個別の課題や目標に応じ、保護者と連携して達成に努めている	子どもの性格・発達・成長を理解し適切な関わり方など、研修に努める。 日頃から受け入れの体制を整えることが大切である。 保護者間にも理解を深めるために園の様子を伝えるだけでなく、保護者の思いを受け入れたり、子どもにとってよりよく過ごせるようにする。
行事を運営するにあたって、前年度の反省や改善点をどの様に活かしていくか	行事の在り方を教職員で話し合い具体的な取り組みを考えていく。 行事毎に反省会を行っているが、各クラスの感想になってしまいがちなので、来年に繋げる会議を行っていく。 職員会議、主任会議、反省会などは記録係を作り議事録に残し、引継ぎがきちんとできるようにする。

令和2年度 学校評価シート（学校関係者評価）

第1回

実施日時	令和2年7月3日（金）9：30～11：00
出席者	評価委員（保護者）6人 評価委員（副園長・教頭）2人
（実施内容） ・自己紹介 ・昨年度評価委員をやってみての感想 ・評価委員について（目的・意義） ・令和元年度の自己評価報告→学校関係者評価記入 ・（令和2年度の目標 保育士（教諭）職員の自己評価を見ていただく）	

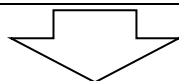


1. 令和2年度 自己評価で設定した目標・計画、評価項目の設定は適切であったか

新しい生活様式に対応した様々な目標・計画になっていて、概ね適切だと思われる

第2回

実施日時	令和2年11月17日（火）
出席者	評価委員（保護者）5人 評価委員（副園長・教頭）2人
（実施内容） ・各行事についての意見聴取（運動会・体育参観・年長ピクニック） ・今後の行事変更について ・学校評価アンケート実施について内容確認	



別紙にて

全保護者学校評価アンケートの実施（令和2年12月10日）

アンケート結果

園児数：312名 提出数：290枚

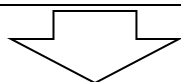
評価 A：良く出来ている B：出来ている C：あまり出来ていない D：出来ていない

	アンケート内容	評価結果			
		A	B	C	D
1	学園理念や教育方針は理解しやすいですか（総合資料 P2 に記載）	183	104	3	0
2	園の教育目標（総合資料 P2）※下記参照 3 は子どもたちの中で育っていますか	184	105	1	0
3	園は社会性（自己の形成と表現力）を育てる為に、年齢相応のかかわりやさまざまな体験を取り入れていますか	206	82	2	0
4	施設の衛生管理はしっかり行えていますか（清掃や季節ごとの点検・感染症対策など）	224	63	3	0
5	園は、地震・火災・不審者の侵入などに対して、子どもの身が守られるように努力していますか（避難訓練・防犯訓練など）	224	65	1	0

6	園はホームページ等で幼稚園の情報や活動を保護者や地域に分かりやすく伝えてありますか	178	109	2	1
7	園は保護者の子育てについて、相談にのったり面談を行っていますか	178	106	5	1
8	教育や保育の指導方法や内容に、工夫がされていますか	193	93	4	0
9	教員は、明るく熱心な指導を行っていますか	238	102	4	0
10	教員は、一人ひとりの子どもをよく理解し、誠実に対応していますか	204	80	5	1
11	教員は、保護者との信頼関係ができていますか	191	93	5	0
12	教員は、園でのお子さんの様子や連絡事項を適切に行っていますか	190	92	6	2
13	教職員の電話や受付の対応は適切ですか	214	73	2	1
14	教職員は、その場にふさわしい言葉遣いができていますか	206	81	2	1
15	お子様は、家庭で幼稚園の事や先生・友達の話言葉を伝えてありますか	136	125	26	3
16	保護者として、お子様は園で十分に活動していると思われませんか	174	110	5	1
17	生活習慣（挨拶・整理整頓・衣服の着脱）が身に付いていますか	93	156	39	2
18	お子様は、園生活に楽しさを感じることが出来ていますか	209	79	0	2
19	園行事（運動会・おゆうぎ会・その他保育参観など）において、お知らせや内容説明等、保護者との連携は適切ですか	183	102	4	1
20	園全体での教育体制や行事開催は適切に行われていますか	192	98	0	0

第3回

実施日時	令和3年3月16日(火) 9:30~11:00
出席者	評価委員(保護者)4人 評価委員(副園長・教頭)2人
(実施内容)	
・(行事) こどもマラソンについて 保育参観について お遊戯会について	
・学校評価アンケート結果について	
・令和2年度 自己評価に対する意見聴取	
・今後取り組むべき課題と実施状況の精査	



2. 学校評価アンケート結果について

回答率を100%に近づけるように、期限前にもう一度お知らせをすると良い。
教職員や関係者全体が常にコミュニケーションをとっている様子が伺える為、保護者全体も園について理解できていると感じた。
今年度はコロナウィルスの関係で、園に保護者が伺う機会が少なかった為コミュニケーション不足の結果になってしまっていると感じた。
いつもならば体験できる事も制限され家庭でも出来ない事がたくさんありましたが、幼稚園で感染対策を行い、行事を経験することができ子どもたちが楽しめた事が何より良かったです。

3. 評価結果の内容は適切であったか

概ね適切である。
新しい園生活、先生方が打開策を必死に暗中模索されたのがよく伝わった。
休園中も ZOOM 配信やお葉書や課題など、子どもや保護者に寄り添った保育指導をいただき感謝している。

4. 今後取り組むべき課題は適切に設定されているか

概ね適切に設定されている。
感染対策をふまえ、さらに工夫を行いながら行事ができる課題になっている。
子ども一人ひとりの個性に合わせた指導、成長できる課題となっている。

5. 今後取り組むべき課題に期待すること

子どもや保護者と先生との信頼関係が築けること。
内容の濃い行事が行えること。
的確に達成されることを期待している。